

令和元年度 下半期業務状況

I 水道事業

水道事業は、県内8市8町に水道水を供給しています。

令和元年10月1日から令和2年3月31日までの間（令和元年度下半期）における事業の概況、令和元年度予算・経理の状況についてお知らせします。

1 事業の概況

令和元年度下半期における配水量は 6,291万 m^3 （日量343,760 m^3 ）、有収水量は 5,494万 m^3 （日量300,226 m^3 ）、有収率は87.3%となっています。

なお、月別配水量、有収水量等の比較は、第1表のとおりです。

第1表 令和元年度下半期水道事業業務の状況

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
配水量（A）	10,622,927	10,315,561	10,682,140	10,602,738	10,085,310	10,599,462	62,908,138
有収水量（B）	7,494,776	11,176,627	7,501,528	11,310,913	7,482,097	9,975,440	54,941,381
1日平均配水量	342,675	343,852	344,585	342,024	347,769	341,918	343,760
1日平均有収水量							300,226
有収率（B/A）							87.3

※奇数月のみ調定を行う事務所があるため、奇数月の有収水量が多くなっています。

2 経理の状況

令和元年度予算の執行状況は、第2表のとおりです。

第2表 令和元年度水道事業会計の経理状況

【 収益的収入及び支出 】

(単位：千円、%)

区分	科 目	予 算 額 A	執行 (見込) 額 B	執行率 B/A
収 入	水道事業収益	25,601,205	26,085,218	101.9
	営業収益	21,939,250	21,761,164	99.2
	営業外収益	2,244,781	2,275,450	101.4
	特別利益	1,417,174	2,048,604	144.6
支 出	水道事業費用	23,587,222	21,195,237	89.9
	営業費用	21,256,926	19,738,789	92.9
	営業外費用	1,443,031	1,393,367	96.6
	特別損失	837,265	63,081	7.5
	予備費	50,000	—	—

【 資本的収入及び支出 】

(単位：千円、%)

区分	科 目	予 算 額 A	執行 (見込) 額 B	執行率 B/A
収 入	水道事業資本的収入	9,942,316	7,653,057	77.0
	企業債	4,760,150	3,309,100	69.5
	出資金	988,608	619,380	62.7
	補助金	3,393,642	2,186,622	64.4
	負担金	627,990	587,055	93.5
	加入金	1,998	3,048	152.6
	固定資産売却代金	169,928	947,852	557.8
支 出	水道事業資本的支出	28,003,810	18,801,688	67.1
	建設改良費	24,433,591	15,274,646	62.5
	企業債償還金	3,495,503	3,492,736	99.9
	他団体借入金償還金	4,706	4,706	100.0
	基金造成費	10	1	10.0
	予備費	40,000	—	—
	出資金返還金	30,000	29,599	98.7

II 工業用水道事業

工業用水道事業は、坂出市、宇多津町、丸亀市の中讃地区臨海工業地帯に立地している38事業所に工業用水を給水しています。

令和元年10月1日から令和2年3月31日までの間（令和元年度下半期）における事業の概況、令和元年度予算・経理の状況についてお知らせします。

1 事業の概況

令和元年度下半期における有収水量は 1,073万 m^3 （日量58,622 m^3 ）となっています。

なお、月別有収水量等の比較は、第1表のとおりです。

第1表 令和元年度下半期工業用水道事業業務の状況

(単位： m^3 、%)

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
有 収 水 量	基本水量	1,810,586	1,752,180	1,810,586	1,810,586	1,693,774	1,811,246	10,688,958
	超過水量	13,823	6,165	4,413	5,467	3,518	5,537	38,923
	計	1,824,409	1,758,345	1,814,999	1,816,053	1,697,292	1,816,783	10,727,881
	1日平均水量	58,852	58,612	58,548	58,582	58,527	58,606	58,622

2 経理の状況

令和元年度予算の執行状況は、第2表のとおりです。

第2表 令和元年度工業用水道事業会計の経理状況

【 収益的収入及び支出 】

(単位：千円、%)

区分	科 目	予 算 額 A	執行（見込）額 B	執行率 B/A
収 入	工業用水道事業収益	836,365	857,384	102.5
	営 業 収 益	796,805	799,722	100.4
	営 業 外 収 益	39,560	57,662	145.8
支 出	工業用水道事業費用	751,549	592,671	78.9
	営 業 費 用	700,149	581,804	83.1
	営 業 外 費 用	46,400	10,867	23.4
	予 備 費	5,000	—	—

【 資本的収入及び支出 】

(単位：千円、%)

区分	科 目	予 算 額 A	執行（見込）額 B	執行率 B/A
収 入	工業用水道事業 資 本 的 収 入	534,285	310,685	58.1
	企 業 債	496,800	282,400	56.8
	補 助 金	27,200	18,000	66.2
	固定資産売却代金	10,285	10,285	100.0
支 出	工業用水道事業 資 本 的 支 出	1,460,024	1,188,348	81.4
	建 設 改 良 費	1,222,119	951,444	77.9
	企 業 債 償 還 金	52,828	52,828	100.0
	他団体借入金償還金	184,077	184,076	100.0
	予 備 費	1,000	—	—

Ⅲ 予算の概要及び事業の経営方針

1 予算の概要

令和2年度予算の概要は、第3表及び第4表のとおりです。

第3表 令和2年度水道事業会計予算の概要

【 収益的収入及び支出 】

(単位：千円)

区分	科 目	予 定 額
収 入	水道事業収益	24,127,815
	営業収益	21,895,867
	営業外収益	2,231,891
	特別利益	57
支 出	水道事業費用	22,869,396
	営業費用	21,370,280
	営業外費用	1,429,525
	特別損失 予備費	19,591 50,000

【 資本的収入及び支出 】

(単位：千円)

区分	科 目	予 定 額
収 入	水道事業資本的収入	6,361,544
	企業債	3,904,800
	出資金	440,391
	補助金	1,477,746
	負担金	536,415
	加入金	2,050
	固定資産売却代金	142
支 出	水道事業資本的支出	20,238,636
	建設改良費	16,349,150
	企業債償還金	3,568,084
	他団体借入金償還金	4,744
	基金造成費	10
	補助金返還金	276,648
	予備費	40,000

第4表 令和2年度工業用水道事業会計予算の概要

【 収益的収入及び支出 】

(単位：千円)

区分	科 目	予 定 額
収 入	工業用水道事業収益	832,207
	営業収益	797,300
	営業外収益	34,907
支 出	工業用水道事業費用	781,343
	営業費用	738,608
	営業外費用	37,735
	予備費	5,000

【 資本的収入及び支出 】

(単位：千円)

区分	科 目	予 定 額
収 入	工業用水道事業 資本金的収入	370,000
	企業債	370,000
支 出	工業用水道事業 資本金的支出	946,281
	建設改良費	730,359
	企業債償還金	54,042
	他団体借入金償還金	160,880
	予備費	1,000

2 経営方針

水道事業及び工業用水道事業については、長期的に安定した健全経営や経営基盤の強化に努め、開設されたブロック統括センターの機能が十分発揮できるよう留意するとともに、着実に施設整備を推進します。また、基幹管路の耐震化を引き続き進めるとともに、非常用発電設備を整備するなど、防災・減災対策にも努め、危機管理対策の推進を図ります。